

# 子どもと本をつなげる架け橋

本シェルジュのお仕事  
03

「子どもの頃から本に慣れ親しんでほしい」。これは、今も昔もずっと変わらず大切にしている司書の思いです。本は、感性や表現力、創造力を豊かにします。赤ちゃんから小学生までが年齢別で楽しめるイベントや、小学校でのブックトークなどを通じて、子ども達に少しでも本に興味を持ってもらいたい。本離れや活字離れが心配されている今だからこそ、司書として本の良さを伝えていきたいと思っています。

東図書館の竹之内さん



## 赤ちゃんえほんのひろば

0～2歳児対象の絵本の読み聞かせやわらべうたあそびなど

## おたのしみ会

2～5歳児対象の人形劇やエプロンシアターなど

## 小学校ブックトーク

司書が小学校に行きテーマに沿って本を紹介する

## 読書感想文応援教室

小学3～6年生を対象に、ブックトークや読書感想文の書き方、本を選ぶヒントなどを教える

図書館というと「静かにしなければいけない」というイメージが先行して、司書に対しても「話しかけてはいけない」「話しかけづらい」という人が多いかもしれませんが、そんなことはありません。あなたの知りたいことや困っていることを、もっと気軽に私たちに尋ねてください。

# ホソ 教えて!本シェルジュ

## 図書館司書ってどんな人?

皆さんは、図書館を利用していますか? 図書館には「図書館司書」と呼ばれる人たちがいます。言葉では聞いたことあるけれど... 図書館司書ってどんな人? どんな仕事をしているの? そんな疑問に司書のみなさんが答えます!

## 知りたいことは何ですか? あなたの悩み「本」で解決!

本シェルジュのお仕事  
01

皆さん、司書の仕事というと、どんなことを思い浮かべますか? 多くの人が「本の貸し出しをする」「返ってきた本を棚に戻す」と答えられると思いますが、それだけではありません。私たち司書は、いわば「本の専門家」。コンシェルジュならぬ本シェルジュとして、あなたの「知りたい!」や「困った」をサポートしています。図書館に来たのはいいいけど、思っていたような本にたどり着けなかったという経験はありませんか? 「こんな自由研究がしたいんだけど」「19××年8月1日の天気ってどうだったっけ」というような夏休みの子ども達の質問から「病院で出された薬について調べたい」などの健康に関わる質問、「商品の特許が取りたい」などのビジネスに関わる相談まで、あなたが探し求めている答えにぴったりの本や情報を探すお手伝いすることも司書の仕事です。

本シェルジュのお仕事  
02

求めている本や情報が舞鶴の図書館にない時は、京都府内の図書館相互のネットワークを使って、府内の公立図書館や大学図書館などから取り寄せることもできます。専門書やインターネットで見つからない情報なども、ぜひ相談してくださいね。

西図書館の岡山さん



西図書館の西隼さん

## Library Data



東図書館 ☎62・0190

【開館時間】10時～18時  
(金曜日は19時まで)  
【休館日】木曜日と図書整理日  
(毎月最終火曜日)



西図書館 ☎75・5406

【開館時間】10時～18時  
(火曜日は19時まで)  
【休館日】月曜日と図書整理日  
(毎月最終水曜日)

※いずれも国民の祝日(土・日曜日は除く)・年末年始・特別整理期間は休館。本を借りる時は「貸出券」が必要です(東・西図書館共通)。

※図書館の催しは、毎月「広報まいづる」の「お知らせ」の欄(26頁から)に掲載しています。

